

静間小だより

～気づき 考え みんなで創り出す～ 令和6年 9月号

「気づき 考え みんなで創り出す」⑤

2学期の始業式で子どもたちに話したことです。

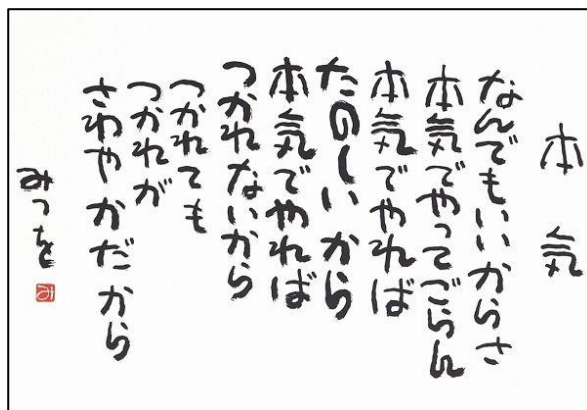
【気づき 考え みんなで創り出す取組を「本気」でやってみよう。】



2学期は、一番長く、全校で取り組む行事がたくさんあります。9月には運動会、10月には遠足、宿泊体験活動、11月には連合音楽会、学習発表があります。また、各種審査会に向けた作品づくりもあります。「気づき 考え みんなで創り出す」を見える形にするチャンスが多くあるということです。そして、子どもたちに願うことは、一つ一つを「本気」で取り組むことです。これらの活動を素晴らしいものにしていくためには、「本気で気づき、本気で考え、本気でみんなで創り出す」ことが大切になると思います。そんな校長としての思いを子どもたちに伝えました。

相田みつをさんの「本気」という詩を紹介しました。本気でやれば疲れると思います。でも、その疲れが「さわやか」と言っています。本気の先にある「楽しさ」、「さわやかさ」を子どもたちにも実感してほしいと思っています。忙しさの中にも、確かな充実感と達成感が得られる2学期にしていきます。

自分（たち）のペースで、時に休憩しながらも一つ一つのことに「本気」で取り組み、「気づき 考え みんなで創り出す」の実現を今学期もめざしていきます。



奉仕作業ありがとうございました



9月1日（日）のPTA奉仕作業では、早朝より多くの保護者・地域の皆様方にご協力いただき、環境整備をしていただきました。整った教育環境で2学期が迎えられることをうれしく思っています。このように、保護者・地域の皆様のご支援をいただきながら学校は成り立って

います。今後も引き続き、ご支援・ご協力を賜いますようお願いいたします。

奉仕作業では、保護者の皆様には、校庭、学校周辺の除草等をしていただきました。地域の皆様には、子どもたちの登下校路の清掃をしていただきました。普段できにくいところをきれいにさせていただきました。子どもたちには、家族や地域の皆様のお力添えにより自分たちのくらしが成り立っていることに気づいてほしいですね。大変な作業であっても、その責任や役割を果たしていくことが尊いことであり、それによりくらしや社会が成り立っていることをしっかりと学んでほしいと願っています。その学びが、子どもたちが将来社会に出た時に、子どもたちを支えていく大切な学びの一つであると思います。



運動会に向けて～自治・協働の力を高めよう～



運動会後には、その分大きな達成感や充実感を味わってほしいと願っています。そして、「気づき 考え みんなで創り出す」力を高めてほしいと願っています。

下級生には、6年生の思いをしっかりと受け止め、チームの目標達成に向けて、みんなで一生懸命取り組んでほしいと思います。チームの頑張りや成長を実感したり、6年生の知恵や会の進め方の工夫に気づいたりすることを通して、「協働する意味」、「集団をまとめ、動かしていく方法」を学んでほしいと願っています。



自分たちの学校を自分たちで創る「自治の力」を、「気づき 考え みんなで創り出す」をテーマとした取組を通して高めていけるとよいですね。

2学期も、静間小学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。